

## 【小学校の部】優秀賞

## 仲間とともに

中津市立山口小学校 6年  
時本 幸來

私は、「三光かけっこ」のみんなと陸上にがんばっています。教えてくれるコーチは、元実業団の選手だった人で、私の友達のお母さんです。コーチはやさしくて思いやりがあります。そして、いつも明るくみんなに接してくれます。コーチがみんなに話をしている時におしゃべりをしている人がいても、厳しく注意はしません。それは、「自分で考えて行動してほしい」という考えがあるからだそうです。私は、その考えを知ってから、前よりちゃんと自分で考えて行動するようになりました。

このチームには、幼稚園の子から6年生まで入っています。幼稚園の子は、6年生が走る距離より短いけど、同じ練習メニューをしています。そして長い距離でも、ニコニコ笑顔でゴールまで一生けん命走ります。私は、この姿を見ると思わず、

「がんばれ！ファイト！あとちょっと。」

と言いながら一緒に走ったり、応援したりしています。私は小さな子のがんばる姿から元気もらっています。

また、陸上部の4年生の中には、陸上の練習が終わってからも、お父さんと一緒に100mや400mを進んで走っている子がいます。

「さくちゃん、一緒に走ろう。」

と、時々さそってくれるので、一緒に走っています。練習後でも1人で走っている姿を見ると、速くなりたいという気持ちが伝わり、私も負けていられないとやる気がわいてきます。

私と同級生の女子6人は、強化メンバーに入っています。私達は、他の人達より練習日が多く、走る量も多いので、練習はきついです。だけど、みんながいるから、競い合うことができるし、きつい練習をこなすことができます。私達7人は学校がちがう人もいますが、仲がよくて、協力しながら何年もきつい練習を乗り越えてきました。そんな私達をいつも支えてくれたのがコーチです。コーチが一人ひとりに合ったはげましの言葉をかけてくれたおかげで、私達はみんな走ることが大好きになったし、挑戦する事ができるようになったのだと思います。

私には夢があります。仲間でありライバルであるみんなと一緒に強くなって、冬に行われる県の駅伝大会で1位になることです。この7人で作った深い絆を結果で表したいです。私達ががんばれば、年下の子達が6年生みたいになりたいなと思ってくれる気がします。

私はコーチが作ってくれたこの「三光かけっこ」に入って、本当に良かったと思っています。みんなにいろいろな言葉をかけられ、それが支えとなり、夢を持てたからです。これからも私は走ることをずっと続けたいと思っています。そしていつか陸上の選手になって、小さい子が自分も陸上を習いたいと思ってもらえるように活躍したいです。